保護者の皆さんへ

事例

9歳の息子にせがまれて、時々自分のスマートフォンを使っていた。オンラインゲームで遊んでいることは知っていたが、無奈だったと思っていた。クレジットカード会社から40万円の請求がきて驚いた。私はクレジットカードの情報を事前にスマートフォンに登録していたが、使い方は息子に教えていなかった。（40代女性）

アドバイス

• 子もが利用しているゲーム機や遊んでいるゲームのしくみを確認しましょう。
• 保護者のタブレット端末やスマートフォンを不用意に子どもに使わせないようにしましょう。
• クレジットカードや、その情報を登録しているサイトのID・パスワードは厳密に管理しましょう。
• 親子で話し合って、ネットやゲームを利用する際のルールを決めましょう。

保護者の責任でフィルタリングを設定しましょう。

子どもが危険なサイトに誘導されないように、必ずフィルタリングを設定しましょう。

1 対応機種の『フィルタリング』を確認しましょう。
携帯電話やスマートフォン、タブレット端末やゲーム機、パソコンなど対応する機種によって、フィルタリングの設定が異なります。

2 無線LANを利用するときの注意
Wi-Fiなどの無線LANでインターネットに接続する時には、携帯電話回線上のフィルタリングサービスが使えないのうので、無線LAN動作時にも有効となるフィルタリングソフト（アプリ）を利用し有害サイトへのアクセスを防ぎましょう。（福岡県では、子どもの年齢や各家庭のルールにあわせて、閲覧を制限するサイトやアプリの種類を確認できるフィルタリングソフトを提供しています）

福岡県消費生活センター TEL 092-632-0999
(相談時間) 月曜～金曜 9:00～16:30 日曜 (電話相談のみ) 10:00～16:00

※このチラシは、福岡県金融庁委員会（事務局：日本銀行福岡支店）の助成金で作成しています。
※暮らしに役立つお金の相談は...
オンラインゲームのトラブル

どうしたらよいの？
○オンラインゲームに参加するときは、どこまでが無料なのか調べましょう。
○アイテムやポイントの購入にお金がかからることがあるので、ゲームを始める前におうちの人と相談しましょう。
○おうちの人と話して、クレジットカードの番号をゲーム機やスマートフォンに入れてはゼッタイにいけません。

インターネットのトラブル防止に大切なこと

クレジットカードはお金と同じ！
クレジットカードは、お金も持っている方々や、ゲーム機やスマートフォンにカード番号を入れれば良いものができる便利なものです。
ただし、カードを使えは買い物の代金は後で支払わないといけません。クレジットカードを使うことは、お金を借りているのと同じことです。

身に覚えのない請求

どうしたらよいの？
○使ったことがないサイトから請求（架空請求）が届いても、自分の問い合わせのメールや電話をしてはいけません。（画面に写らないようにしましょう。)
○お金を払ってはいけません。すぐにおうちの人に相談しましょう。
消費生活センターでも相談できます。

インターネットのトラブル防止に大切なこと

よく聞くと、ウイルスに感染する高いメール、URL、画像をクリックしないこと。
⇒ 聞けずけでウイルスに感染する高いメール、URL、画像をクリックしないこと。
⇒ SNSなどに、友達のことを書きこまないこと。
⇒ あなたが友だちのことが、悪い人に知ってもらったら、気にしないこと。
⇒ ネットやサイトでログインするID・パスワードはしっかり管理して友だちにも教えないこと。
⇒ パスワードは家のカギと同じ、ゼッタイに他人に教えてはいけません。
⇒ 判断できない時の時は、必ずおうちの人と相談すること。